

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2017年 3 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 3 月 の 山 行 計 画 》

#### No. 3, 320 蔵王坊平スノーシュー、XCスキー、ゲレンデスキー L 河野良子

昨年スノーシューで刈田岳へ行き、広大で真白1な樹林も感動したので今回再び刈田岳へ。

3月4日(土) 8:08東京発山形新幹線「つばさ127号」=8:14上野=8:34大宮=10:55かみのやま温泉=タクシーでペンション村へ。「野口ペンション」(山形県上市市蔵王坊平高原 TEL 023-679-2773)へ。昼食後ゲレンデに向かう。自由行動。15:30宿に戻る。

3月5日(日) 自由行動

3月6日(月) ゲレンデへ向かう。XCコース、ゲレンデ滑走、オーナーの案内でスノーシュー。14:30宿に戻る。16:00ペンション村発シャトルバス(無料)=16:40かみのやま温泉 17:14「つばさ154号」=19:48東京

費用：約35,000円、スノーシュー、ゲレンデスキーのレンタルもあります。スノーシューのガイド料は別料金となります。

申し込み：2月27日(月)までに電話、FAX、Cメールでリーダーへ。

備考：

#### No. 3, 321 越生梅林～雨乞山～大築山 < B > L 佐藤正信

3月11日(土) 池袋(東武東上線快速急行)2番線発8:00=8:37坂戸8:54(東武越生線)1・2番線=9:13越生駅バス9:25発黒山行=9:37梅林入り口(集合) 歩き出し9:50-45分雨乞山-35分上谷の大クス-35分六万部塚-15分広見越・大附分-30分大築山・猿岩峠-50分あじさい公園-40分麦原入り口

**歩程**：4時間10分＋1時間30分……5時間40分

**地図**：2.5万図“越生・正丸峠”

**費用**：約2,000円

**申し込み**：3月10日（金）PM5：00までにメール又は電話でお願いします。

**備考**：天気は降水確率50%で中止かを判断します。完走出来る方が参加して下さい。参考：新ハイキング①2013.12月698号大築山～P70

②2010.6月656号弓立山～P78

**No. 3,322 玉宮ザゼンソウ公園** <C> L 瀬川仁子

雪の中に咲くザゼンソウを楽しみ、裏山にゆっくり登ります。

**3月18日（土）8：20** 高尾＝9：37 塩山＝タクシー15分＝玉宮ザゼンソウ公園－40分小倉山(955m)－1時間上条峠－1時間玉宮ザゼンソウ公園駐車場＝タクシーで塩山駅へ

**歩程**：2時間40分＋1時間20分……4時間

**地図**：2.5万図“大菩薩峠” 昭文社“大菩薩連嶺”

**費用**：4,000円＋タクシー代（新宿起点）

**申し込み**：3月16日（木）までにCメールまたは電話で。

**備考**：念のためアイゼンを持ってきて下さい。天候により19日（日）に変更するかもしれません。

**No. 3,323 横沢丘陵** <C> L 高橋輝男

**3月19日（日）** 武蔵五日市駅改札口前9：10 集合。 9：20 歩き出し－30分大悲願寺－20分東尾根入口－25分尾根上－45分唐松山(307.7m)－45分313mの西の横沢西尾根分岐－10分横沢・小机林道－10分三内神社奥宮－25分三内神社里宮－25分武蔵五日市駅

**歩程**：3時間55分＋横沢入り散策を含めて約2時間……約6時間

**地図**：2.5万図“五日市・拝島” 昭文社“奥多摩”

**費用**：約2,000円（新宿起算）

**申し込み**：3月17日（金）21：00までにリーダーへ。

**備考**：新ハイ713号参照。

※7：44 新宿発ホリデー快速あきがわ3号＝立川8：11＝拝島8：25＝武蔵五日市8：48 ※8：33 立川＝8：50 拝島＝9：08 武蔵五日市

**No. 3,324 土俵岳** <B> L 飯田隆一

3月20日(月・祝) 7:44 新宿発ホリデー快速奥多摩・武蔵五日市行=8:48 武蔵五日市 9:00=9:39 下和田 9:45 歩き出し-2時間土俵岳-1時間浅間峠-50分上川乗バス停

歩程: 3時間50分+1時間30分……5時間20分

地図: 2.5万円 “猪丸” 昭文社 “奥多摩”

費用: 約4,000円

申し込み: 前日までに電話、携帯メールへ

備考:

### No. 3, 325 日陰沢右股から景信山 <B> L 五十嵐知也

3月25日(土) 高尾発7:26 小淵沢行=7:35 相模湖7:46 (バス2番乗場)=7:55 底沢 歩き出し-25分美女谷温泉跡-35分林道終点-1時間30分日陰沢右股源頭-1時間奥高尾縦走路-30分景信山-1時間小仏バス停

歩程: 5時間+1時間30分……6時間30分

地図: 2.5万円 “上野原”

費用: 約2,000円

申し込み: 前日までにCメールでリーダーへ。

備考: 新ハイ No. 731号 (2016年9月号) 参照。

### No. 3, 326 世界文化遺産 三保松原ウォーク L 中神琳枝

風光明媚な三保松原の景色を楽しみましょう。

3月26日(日) 東京発6:56 (東海道新幹線こだま633号新大阪行)=7:58 三島8:15 (東海道線)=9:08 清水=西口3番バス乗り場三保松原行=25分神の道入口 10:00 歩き出し-三保松原の歴史文学スポットの遊歩道・羽衣の松・新三景の碑・鎌ヶ崎の絶景・清水灯台・三保水族館へ

歩程: 3時間+2時間……5時間 15:00 三保水族館バス停に着く。

地図: 観光・ガイドブックを案内所で

費用: 約12,000円

申し込み: 3月24日(金) までにリーダーへ。

### No. 3, 327 目黒天空公園から目黒川の桜並木を歩く L 飯田隆一

目黒天空公園は首都高速道路の大橋ジャンクション屋上に造成されて、2013年にオープンしました。芝生を基礎とし、約30種類の樹木や花が植栽されています。目黒川の桜も有名なので大混雑が予想されますが迷子にならずに歩きましょう。

3月28日(火) 10:00 田園都市線池尻大橋駅東口集合―目黒天空公園―目黒川―中目黒駅

歩程：3時間位

資料：当日参加者に配布します。

費用：渋谷から田園都市線で160円です。

申し込み：前々日までに電話、FAX、SMSでLへ。天候により日にちの変更があります。

備考：当日昼食を目黒雅裳苑で取る予定ですが詳細は未定です。

## 《 12月の山行報告 》

### No. 3, 298 房総風土記の丘ウォーキング

パーティ：女性8名 計8名

12月4日(日) 晴。房総のむらの「大木戸」つまり入口から一歩中に入るとおよそ百年以上昔にタイムスリップ。それぞれの商家が建ち並び昔のままに再現されています。見上げる空間には一本の電線もなく足元の回遊する道は全て土の道、テレビ・映画のロケがよくあると地元「K」さんのお話で今日の案内を。武家屋敷・上総の農家・納屋や土蔵があり広々とした畑では実際に農作業行われ、なつかしい風景に出合う。村のかけ橋を渡るとおまつり広場・歌舞伎舞台があり、広場では竹馬・ベーゴマと子供達が楽しんでいます。水田や水車小屋を回って林の中を進み「房総風土記の丘」へ。林の中に古墳また古墳・木の間からは印旛沼が見え先に進み「石棺」を確認して資料館へ。古墳や古代の寺の出土品・ナウマン象の化石などの展示を。この先旧学習院初等科正堂の前は広大な芝生広場で先には、埴輪が並べられている古墳を見る。夕日に紅葉が映える道を進み墳丘の横を下り、坂田ヶ池から溪流の道の遊歩道を進み道路に出て線路沿いに進み下総松崎駅に着く。「K」さんの御協力ありがとうございました。

房総のむら入口歩き出し9:45―下総松崎駅15:20 (中神 記)

### NO. 3, 299 弾左衛門の峰～新多摩線鉄塔 < B >

パーティ：女性9名、男性4名 計13名

12月4日(日) 晴。歩き出して数分、夕焼小焼の歌碑(中村雨紅)のある宮尾神社で手を合わせて、怪我の無いように・・370m点で脱ぎタイムを取る。13名の山慣れた団体のみがこの山を歩くのでした。何も無い枯葉を踏む中に山の楽しみ

を口ずさむ。高留沢の頭に小さな山名板、少し見晴らしが良く紅葉の終わりを告げる八王子の山々、以前皆さんが歩いた、八王子八峰登山大会（32.5Km）の刈寄山、今熊山方面が懐かしい。少し登ると伐採された山の頂から純白の富士山に全員が目一つになった。鳥屋切場（獲物を追い詰めて最後に仕留める場所）を過ぎ弾左衛門の峰立つが全員健脚に驚く。新多摩線鉄塔（奥只見からの変電を経て）の81号で風の無いポカポカの空間で昼食をとり、送電線巡視路を落葉の中ソロリソロリと降る。

太陽をあびて輝く柚子の実たわわに手の届く所に、ここも過疎化で若い働き手が少なく収穫されないゆず、、、夏場は草が生い茂るこの辺も少しは草を刈ってある。今日も誰も疲れた顔をせずにバス停に13:32のバスに乗れて早めの山旅終了となりました。

夕焼小焼 8:50～高留沢の頭 10:10～弾左衛門の峰 11:10～81号鉄塔 11:20～12:00～夕焼小焼バス停 13:20  
(佐藤(正)記)

### No. 3,300 大桑山 <B>

パーティ：女性2名、男性3名 計5名

12月10日(土)晴。結論から云えば、バリエーション山行として今日のハイライトは3回ありました。最初は鈴ヶ尾山(♂833.5m)への直登。右からのまき道もあったが、つまらないので急斜面を直登しました。これは少し厳しかった。2回目は大桑山からの北尾根の下り。松浦本に記載のない長いフェンスが現われ、少し混乱しルートに自信を持てなくなった。結果的には正解だったのですが、、そして最後のハイライト車道に出るまでの高度差約300mの下り、倒木とヤブでルートはめっちゃめっちゃ。あまりにも歩きづらくルートをはずしそうになる。これは本当のバリエーションでした。東京近郊の800m程の山としては、マイナーな趣きたっぷりの楽しい山行でした。

猿橋駅 8:20—田幡橋尾根とりつき 8:50—597m点 10:00—鈴ヶ尾山 11:25—45—大桑山 13:00—565m点 14:00—藤崎(車道) 14:55—鳥沢駅 15:40  
(五十嵐 記)

### No. 3,301 鷹取山 <B>

パーティ：女性8名、男性2名 計10名

12月11日(日)晴。会山行として2回目。藤野駅からトンネルの手前に入り、岩戸山に向う。途中、鉄塔付近にゆずの木があり、眺めも良いので少々休憩。小湊山のピーク、上沢井バス停分岐を過ぎる。途中富士山の頭をチラチラ見ながら鷹取山へ。今回も誰もいなく、TTCのメンバーだけ。途中には風の通り道があり、

頂上は寒いと思ったが案外暖かく富士山を眺めながら昼食。バス停の分岐まで戻る。バスの時刻表を見ると時間があるので藤野駅まで歩く。解散。

藤野駅歩き出し 9:20-17号鉄塔 9:45-岩戸山 10:00-小沢山 10:30~35-バス停分岐 11:10-鷹取山 11:30~12:05-バス停分岐 12:18-人家 12:35-上沢井バス停 12:45-藤野駅 13:45 (河野 記)

### No. 3, 302 黒山から岩茸石山 <B>

パーティ：女性2名、男性1名 計3名

12月17日(土)晴。青梅からのタクシーを小沢トンネルの入り口で降りて歩き出す。登る人は誰もいない。小沢峠までは登山道の側に林業用の仕事道が出ていてこれが縦横に走っているのでかえってわかりにくい。しかし高みを目指せばと登り小沢峠の西側で尾根に乗った。一般道なのにあまり歩かれていないようだ。長久保山(686m p)に青梅市の2級基準点があった。あせびの木が増えてきたら黒山に近い。黒山に着くと登山者に会うようになった。此处からは南方向に行く。関東ふれあいの道なので歩き易くなった。逆川ノ頭(841m p)を通り南下するが、興越山は右に巻いてしまった。岩茸石山までは一寸登りがきつい。ここには数人の登山者が居た。馬仏山の先から西に曲がる予定であったが途中から尾根の東側の登山道を歩いたのが失敗であり惣岳山を通り越してしまった。いまさら戻るのも嫌なので沢井駅に下る事にした。順調に下り沢井駅で解散した。暖かい小春日和の一日であった。

小沢トンネル入り口 8:50-長久保山 10:15-760m p 10:40-黒山 11:20~40-逆川ノ丸 12:00-興越山下 12:40-岩茸石山 13:15~40-沢井駅 14:45 (飯田 記)

### No. 3, 303 丹沢 南山 <C>

パーティ：女性9名、男性5名 計14名

12月18日(日)晴。モダンな鳥居原ふれあい館を右手に宮ヶ瀬湖を眺めながら車道を東に向かうと、すぐに芋窪橋で左手に登山口が有り「ヤマヒル注意」の箱が置かれていた。凍結で滑りやすい丸太の階段を登った先は良く踏まれた道が続き、要所には道標が有り迷う心配はない。送電線鉄塔で現在地の確認。立派なトイレ(冬季使用不可)の先が権現平展望台で、宮ヶ瀬ダムが良く見える。三角点を確認、石の祠に手をあわせてから南山に向かう。南山山頂で山座同定。急斜面を鎖に掴まりながら下り送電線鉄塔で「あいかわ公園」への道を右に分けて北に下ると新しいあずま屋が建っていた。資材運搬用のレールがあがってきている。服部牧場駐車場への案内標識で東の尾根を下る。駐車場から半原バス停までの道

路の歩き方で地図読みの勉強をさせられた。

鳥居原ふれあい館歩き出し 9 : 55 - 芋窪橋 10 : 00 - 送電線鉄塔 11 : 00 ~ 10 - 展望台 11 : 35 ~ 12 : 00 - 南山山頂 12 : 30 ~ 40 - 服部牧場駐車場 13 : 40 - 半原バス停 14 : 15 = 14 : 20 のバスで本厚木駅へ。  
(高橋(輝) 記)

### No. 3, 304 秋山二十六夜山 < B >

パーティ : 女性 6 名、男性 4 名 計 10 名

12月23日(金・祝)晴。無生野行バスに乗ったのは我々10名と女性の登山者と近くの女性だけで、我々が下りると後は女性の登山者一人になってしまった。バスを板崎で降り少し戻って右に曲がって登山口方向に行く。この取り付きまでが分かりにくい。遠所林道から富士東部林道を行き法面のセメントで造られたスロープを登り山道に取り付いた。この二十六夜山東尾根は入口さえ間違えなければ後は比較的楽に行ける。今日は時間もたっぷりあり、日差しもやわらかい小春日和の気持ちが良い。左側には御牧戸山から赤鞍ヶ岳に至る尾根が見えている。二十六夜山についてゆっくりする。誰も登山者が居ないので自分たちだけの山を楽しんだ。下りは早い。760m付近で進路を北東から北に変え下ると尾崎の集落である。バスの時間まで1時間半位あるので日向ぼっこをしながらおしゃべりをしたり食べたりする。14 : 46 に下尾崎からバスに乗り、上野原駅へ。高尾駅南口の蕎麦屋で会食をして終了。

板崎バス停 9 : 15 - 秋山二十六夜山 11 : 30 ~ 12 : 10 - 下尾崎集落 13 : 20

(飯田 記)

### No. 3, 305 石老山 < C >

パーティ : 女性 14 名、男性 3 名 計 17 名

12月25日(日)晴。相模湖病院の横を通り過ぎると石畳の参道となっており、この山の名物の奇岩群が現れ、それぞれ名前が付いている。石段を登りきると顕鏡寺の前に出る。しっとりとした落ち着いた雰囲気のある境内だ。ここで今年1年の無事を感謝して手を合せ、いざ出発と言う時に、下の駐車場で準備体操をしていた団体が登って来たので先をゆずり、我々は少し後から離れて登り出す。ツアー会社の団体で22名とか。多勢だが個人参加のためか話し声もせず黙々と登っているので良かった!!お寺の先の朱塗りの鳥居をくぐると間もなく右手に巻き道のハイキングコースが現れるが、我々は左の急登を進み、杉と巨岩の中、奥の院を守る雷電岩、試し岩と巨岩の続く中を登る。八方岩で左に津久井の街並み、相模原方面が見える。ここから間もなく相模湖の展望がすばらし融合平展望台に着いてひと休みする。この先は杉や檜の植林地とクヌギやコナラの落葉した雑木林の

中をひと登りで石老山々頂に着く。どっしりとした丹沢の主脈やその右手に富士山が望まれる好ましい山頂だ。ここで早めの昼食をする。下山は岩や木の根が露出した急な尾根を下り大明神展望台で最後の富士山をじっくりと眺め、ここからは沢沿いと岩の多い路を慎重に下り、キャンプ場を経てプレジャーフォレスト前のバス停に着いた。予定より1本前のバスでミニ忘年会場に着くことが出来ました。コースタイムは短いですが岩場や急下降など有り変化に富んだ山でした。

二次会場には1名を除いた16名が参加し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。来年も健康に気を付けて元気に山登りが出来るよう心がけましょう。

バス停の先歩き出し8:40-参道入口9:15-顕鏡寺9:35~45-融合平展望所10:15~30-石老山11:05~35-大明神展望台12:25~35-キャンプ場13:10-プレジャーフォレスト前バス停13:30 (佐藤(ツ) 記)

## 《 お 知 ら せ 》

### ☆ 4月の山行予告

- 4月2日(日) 花見山行 L 中神琳枝  
4月9日(日) 総会山行(会場は沢井駅近くの「ままごと屋」)  
4月15日(土) 要倉山~和田峠 <B> L 佐藤正信  
4月22日(土) 高尾山、カヌシとヒイギツツを見る<B> L 瀬川仁子

### ☆ 訃報

長竿 聰さんが平成28年12月4日に亡くなりました。氏は長年TTCの会長として、山行のリーダーとして我々を導いて下さいました。享年94歳でした。ご冥福をお祈りいたします。

☆ 3月の役員会は3月1日(水)練馬区役所19回1906室18:00~20:00です。

☆ 4月の山行計画及び山行報告を1月31日(火)までに飯田まで提出して下さい。